

定期作況報告

(平成 18 年 8 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

7 月下旬から 8 月中旬までの気象は以下のように推移した。

7 月下旬：平均気温は 17.6℃ (-0.2℃) と平年並であった。降水量は 3mm (4%) と平年より少なかった。日照時間は 62.4 時間 (204%) と平年より多かった。畑地温は 16.3℃ (-0.4℃) と平年並であった。

8 月上旬：平均最高気温が 24.6℃ (+2.6℃)、平均最低気温が 19.1℃ (+3.0℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 21.6℃ (+2.7℃) と平年より高かった。降水量は 44mm (86%) とやや少なかった。日照時間は 37.8 時間 (114%) とやや多かった。畑地温は 17.9℃ (+0.3℃) と平年並であった。

8 月中旬：平均最高気温が 25.1℃ (+3.1℃)、平均最低気温が 19.0℃ (+4.1℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 21.7℃ (+3.3℃) と平年より高かった。降水量は 39mm (118%) と多かった。日照時間は 41.5 時間 (108%) とやや多かった。畑地温は 17.7℃ (+0.4℃) と平年よりやや高かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 20.2℃ (+1.9℃) と平年より高かった。降水量は 3 旬の合計が 86mm (51%) と平年より少なかった。日照時間は 3 旬の合計が 141.7 時間 (126%) と平年より多かった。畑地温の 3 旬の平均は 17.7℃ (+0.4℃) と平年並であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間および畑地温はいずれも平年並に推移している。

a. 気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	17.6	17.8	△ 0.2	21.6	18.9	2.7	21.7	18.4	3.3	20.2	18.3	1.9
平均最高気温 (°C)	21.1	21.0	0.1	24.6	22.0	2.6	25.1	22.0	3.1	23.5	21.6	1.9
平均最低気温 (°C)	14.3	15.0	△ 0.7	19.1	16.1	3.0	19.0	14.9	4.1	17.4	15.3	2.1
降水量 (mm)	3	84	△ 81	44	51	△ 7	39	33	6	86	168	△ 82
降水日数 (日)	2	6	△ 4	3	5	△ 2	2	2	0	7	13	△ 6
日照時間 (hrs)	62.4	30.6	31.8	37.8	33.3	4.5	41.5	48.5	△ 7.0	141.7	112.4	29.3
平均畑地温 (10cm, °C)	16.3	16.7	△ 0.4	17.9	17.6	0.3	19.1	17.7	1.4	17.7	17.3	0.4
最多風向	SSW			SW			E					
平均風速 (m/s)	1.6			1.5			1.0					

注 1) 平均畑地温は天北農試のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より天北農試作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～8 月 20 日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	1,659	359	585	1,387
平年	1,592	405	541	1,492
比較	67	△ 46	44	△ 105

Ⅱ 作況

1. 牧草

1) 採草型 チモシー (2 番草)

作況：平年並

事由：1 番草の収穫期が 6 月 30 日と平年に比べ 12 日遅かったことから、2 番草の収穫期は 8 月 21 日と平年に比べ 9 日遅かった。草丈は平年よりやや短かったものの、生草収量はやや多かった。しかし、乾物率はやや低く、乾物収量は概ね平年並であった。

したがって 2 番草の作況は平年並と判断された。

調査項目：

収穫期 (8 月の日)			収穫時草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
21	12	9	68	74	△6

注 平年値は前 4 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
1353	1204	149	21.6	23.2	△1.6	292	279	13	105

注 平年値は前 4 か年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (4 番草)

作況：平年並

事由：収穫期 (8 月 21 日) の草丈は平年並みであったが、生草収量は平年よりやや多かった。しかし、乾物率は低く、乾物収量は概ね平年並であった。

したがって、4 番草の作況は平年並と判断された。

調査項目：

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
35	36	△1

注 平年値は前 4 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
1114	929	185	15.7	19.8	△4.1	175	184	△7	95

注 平年値は前 4 か年の平均値